

貴花（ぬちばな）

本調子

工	六	四	老	四	合、老	四	老	四	中、尺	工	合	工
					でいち	ち	よー		う		し	ち

六	工、尺	中	四	老	四	中	工	上	老	四	老	合
	り				てい	あ		たい	い	ば	な	む
												い
												が

六	四	六	七、六	四	合、老	四	老	四	中、尺	工	合	工
					はな	や			ち		ゆ	か

六	工、尺	中	四	老	四	中	工	上	老	四	老	合
	み				てい	む		い	や	な		ら
												ん

六	四	六	七、六	四	合、老	四	老	四	中、尺	工	合	工
					へい	や	よー		ぬ			ひ

六	工、尺	中	四	工、六	四	老	四	工、六	四	老	四
	や				る				が		ひ

一、でいちやよ押連りてい

あたい花摘いが

花や露頂みてい 摘いやならん

（ハイヤ ヨウヌ ヒヤルガヒー）

二、白瀬走川に 流りゆる桜

すてい思里に 貫ちやい佩きら

三、赤糸貫花や 里に打ち佩きてい

白糸貫花や ゆ得り童

四、赤糸貫花や 打ち佩きていさらみ

里が目笑れ口 拝み欲しやぬ

五、花ん貫ち 貯みてい

でいちやよ立ち戻ら

里や我が宿に 待ちゆらでむぬ